

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

中世山城の調査結果報告…………… 2



44人に母子保健推進員を委嘱…………… 6

鳥の日、書道・ポスターコンクール入賞者…………… 7

春期の農作業賃金決まる…………… 〃

公職選挙法が一部変わります…………… 12

太陽光発電設置に補助…………… 13

地区スポーツ教室を開催…………… 14



親子で楽しく巣箱づくり

愛鳥週間中の5月10日、サンメッセ鳥栖で「鳥の日」行事が行われ、書道とポスター両コンクールの入賞者を表彰。また、同館前芝生広場では園児や小学生がお父さんやお母さんと鳥の巣箱づくりに挑戦。おしゃべりしながら、慣れない手つきで釘を打ちつけ、巣箱を作っていました。

6

平成10年 №. 855

1日号

高取城跡

勝尾城跡



山浦新町付近から勝尾城跡・高取城跡方面を望む

いま明かされる中世山城の謎

勝尾城下町遺跡群調査報告

鳥栖市の北西、城山(五〇一・三m)の山頂に勝尾城があります。この城山山麓に広がる勝尾城下町跡に、初めて調査の手が入ったのは昭和六十三年以降のこと。山浦新町地区の圃場整備事業に伴う文化財調査で、戦国時代の町屋跡が発見されました。この発見を契機に教育委員会では、平成二年に「勝尾城下町遺跡調査整備委員会」を設置し遺跡の調査、保存、整備と活用などについて検討を進めてきました。また、

よみがえる勝尾城下町

規模は国の特別史跡に匹敵

勝尾城下町跡は城山山麓の牛原町、山浦町、河内町に広がっています。城の大手(正面)が城山南麓、搦手(背面)が北麓に当たります。現在確認されている館や武家屋敷は、城山南麓の四阿屋川流域に展開。四阿屋川の谷の最も

奥に城主の館、谷の先端に町屋、さらに町屋の外側には堀と土塁が巡らされています。この一番外側の土塁から館

までは約二kmあり、全体では東西二・五km、南北二kmに及ぶその規模は、国の特別史跡、福井市一乗谷「朝倉氏遺跡」に匹敵すると言われています。この「朝倉氏遺跡」は、越前の守護大名朝倉氏の城下町で、織田信長により焼き討ちされたことでよく知ら

平成七年度から九年度まで国庫補助を受け、三年計画で遺跡の確認調査を行いました。調査の結果、館や武家屋敷、寺社、町屋、これらを防備する山城や堀、土塁などが、良好な状態で残っていることが確認されています。この勝尾城下町遺跡は現在、日本を代表する戦国時代の典型的な城下町として、各方面から注目を集めています。今号では、その主な内容を紹介します。

れています。注目されるのは、筑紫氏による勝尾城下町が、越前一国を支配した戦国大名朝倉氏の城下町と同様の規模であることです。

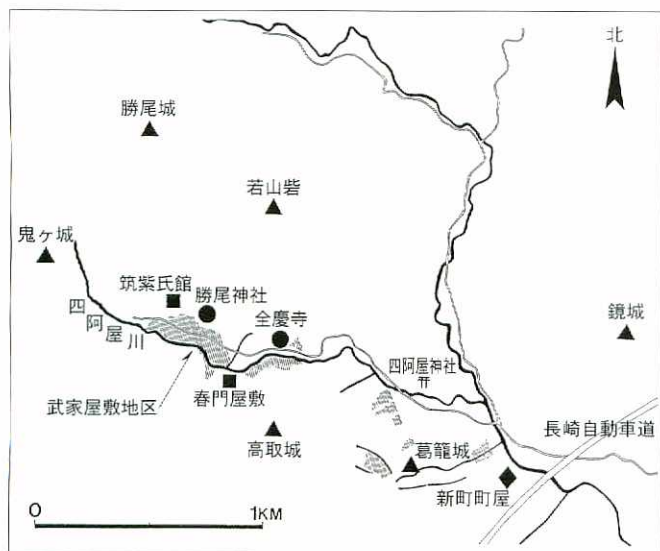
勝尾城下町のこの規模は、一国の戦国大名とは領主権力の規模と質を異にする領主の城下町としては卓越した大きさで、これが何を意味するのか、中世城郭研究に新たな課題を与えています。



城下町最前線の堀と土塁

典型的な戦国時代の城下町

勝尾城下町遺跡は、その規模の大きさのみならず、城下町の構成においても典型的な戦国時代の城下町として、注目を集めています。城下町の全体構成は、四阿屋川の奥から順に館、寺社（勝尾神社・全慶寺）、武家屋敷、町屋を配置し、それらを防備するため、南・北の山々に勝尾城を本城とする高取城などの五つの出城を構えています。また、谷は四か所にわたって堀と土



勝尾城下町の位置図

壘で区切られ、それぞれ館を中心とする領主と直屬家臣団の空間、寺社と重臣が配置される空間、一般家臣の屋敷空間、商業活動に関わる町屋の空間に区分され、しっかりとした計画で城下町が造られていることが分かります。

元々、武家の空間である城下町と商業活動を営む町屋とは異質のもので、本来、それらは別の場所にあったと言われています。これが武家権力により統合されていくのが戦国時代で、後に城を中心に一体化された近世城下町へと発展していきます。その点、勝尾城下町では、町屋を城下町の領域内に取り込んでいたのが大きな特徴で、戦国時代か

ら江戸時代へ移行していく過渡的なあり方をよく表しています。また、谷を中心に城下町が形成され、山上に城を構えしかも町屋を付随させるといったのが戦国末期の城下町の特徴。勝尾城下町遺跡は、その典型的な事例として注目されます。

この勝尾城下町遺跡について、戦国時代城郭研究の第一人者・大阪大学の村田修三教授は、「これだけ大きな規模で見事に保存されているのは、全国の事例の中でも代表的。山城と広大な谷を一体的に取り込む総構は、あまり例がなく、理想に近い城造りをしています」と高く評価しています。

現在、これら曲輪の土塁や石垣、横堀、虎口（城の入口）など城の施設は、当時の姿をよくとどめています。この勝尾城の最も大きな特徴は、当時、九州では最新の築造技術と考えられる内柵型の虎口を持つことや、城の曲輪に石垣を多用していること。特に、二の丸に見られる石垣は圧巻で、虎口と組み合わせられた石垣が、ほぼ100mにわたって続

九州最大級の山城・勝尾城

筑紫氏の本城勝尾城は、城山山頂を中心に、周囲に伸びる尾根上に造られています。複数の曲輪（城として人工的に造成された平地）によって構成され、記録では「本丸」「一の丸」「三の丸」「太平丸」などがあったとされています。

今もよく残る城下町の遺構

現在、これら曲輪の土塁や石垣、横堀、虎口（城の入口）など城の施設は、当時の姿をよくとどめています。この勝尾城の最も大きな特徴は、当時、九州では最新の築造技術と考えられる内柵型の虎口を持つことや、城の曲輪に石垣を多用していること。特に、二の丸に見られる石垣は圧巻で、虎口と組み合わせられた石垣が、ほぼ100mにわたって続

いています。

これだけ発達した虎口と石垣を持つ戦国時代の山城は九州では珍しく、例えば豊後の戦国大名大友氏の高崎山城でさえ、石垣では勝尾城に劣っています。この石積み技術が、どのようないきさつで成立したのか、また、このようなものを造り得た筑紫氏の経済力が何によるものかなどは不明ですが、九州では戦国期最高の技術を駆使して造られたのが勝尾城です。

またその規模は、九州の戦国期山城では五指に入ると言われています。まさに九州を代表する山城と言えるでしょう。

有数の防塁型山城・葛籠城

葛籠城は、勝尾城下町防備の最前線となる山城で、山浦新町集落背後の山上に築かれています。堀と土塁で主に構成される特異な城で、山上の本丸を中心に、その前面には背後の山から四阿屋川まで伸びる二条の堀と土塁が走っています。

その規模は、幅3m、深さ3〜5mに及び巨大なもので、現在でも500m以上にわたって残っています。この葛籠城の堀と土塁で、城下町の入口は完全に遮断されています。

このような堀と土塁で防塁線を築く城郭は、防塁型城郭と言われ、その事例としては、奥州平泉の藤原氏が源頼朝軍を迎え撃つために築いた阿津堅山防塁があります。葛籠城は、防塁型城郭では戦国時代を代表するもので、新人物往来社刊「城郭調査ハンドブック」に「戦国時代に分国や城下境の防備のため築かれた防塁の代表的事例」として紹介されています。



勝尾城本丸下に残る石垣

新たに3か所の武家屋敷群を発見

面影とどめる 筑紫氏館跡

城主の通常の住まいである館は、谷の最奥の現在筑紫神社のある一帯と言われている。ここは現在でも、戦国領主の館の面影をとどめ、館の前面は数段の石垣で固められるとともに、石垣造りの内枳型虎口や外開きの石垣列などが草に覆われ残っています。

この館跡は、平成七年度に確認調査を行いました。その結果、地表の約八十cm下



筑紫氏館跡の内枳型虎口

から建物区画の石列や幅二mほどの焼けた土壁列、建物の柱穴、虎口の石段などが確認されました。同時に十六世紀後半の陶磁器や瓦なども出土。このうち、焼けた土壁はそのまま倒れた状態のもので、保存状態も良好。このことから、そのまま地中深く館が埋没していることが考えられます。

密集する

武家屋敷群

平成七、九年度の遺跡確認調査で、新たに三か所で武家屋敷跡を発見。その結果、

従来から知られていた屋敷地と合わせれば、十か所及以上武家屋敷地区が四阿屋川沿いに造られていたことが明らかになってきました。

そのうち規模も大きくしつかりしたものが四か所

で、いずれも直線道や土塁など組み合わせられ、規格的に造られています。

一は、筑紫氏館跡（現在の筑紫神社一帯）の南東に広がる牛原河内の水田で、調査により建物の柱穴や十六世紀後半の陶磁器などが出土しています。この地点は、福岡市博物館所蔵の「肥前州基肆郡勝尾山筑紫広門公城跡之図」に「諸氏の屋敷跡あり」と記されている所で、筑紫一門を中心とした武家屋敷があったものと考えられます。

二は、牛原河内のかつて香園があった所から宇ハルカ下までの四阿屋川南岸で、屋敷区画と考えられる石列や柱跡などとともに、十六世紀の陶磁器が確認されています。また、ここでは柱が腐らずに



武家屋敷跡から出土した柱跡

埋まった状態で残っているものが九本出土しており、将来さらに調査が進めば、建物の復元も考えられます。

三は、四阿屋神社対岸の山浦町牛石地区で、入口を直角に曲げた直線道の両側に、方形区画の屋敷地割りが並んで残っています。ここでは、直線道と並行に四阿屋神社側の崖線に沿って土塁が築かれ、屋敷地区の防備を固めていたことが分かります。

四は、葛籠城東南の一角で、城の土塁から直角に交差する屋敷区画の小土塁を基準に、階段状に屋敷が連続して造られています。また、屋敷と屋敷の間には、幅二・三mの道路が造られ、きちんと計画された屋敷であったことがうかがわれます。



発掘された新町の町屋敷

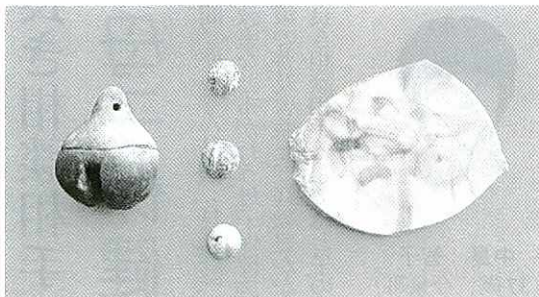
ここから十六世紀の陶磁器が出土しています。

これら屋敷群を総合すれば、数十軒の武家屋敷があったことが想像されます。特に、現在の牛原河内集落から筑紫神社までの間には、建物が密集していたと考えられ、戦国時代には周辺を威圧していたものと思われる。

戦国時代の町 新町

新町町屋敷は、現在の山浦新町集落と長崎自動車道の間

現地説明会に多くの見学者



新町から出土した火縄銃の鉛玉と磁器片

の水田一帯にあった町屋です。昭和六十三年、圃場整備事業に伴い発掘調査を行いました。その結果、地元で勝尾城登城道と伝えられる農道の両側から、間口の狭い短冊型の建物跡を示す多くの柱穴群を発見。同時に十六世紀後半の陶磁器や火縄銃の鉛玉も出土しました。柱穴は一部焼けただれも確認されています。この短冊形の建物は、今でも田代の町並みにあるように町屋の特徴で、ここが城下町の町屋であったことがうかがわれます。

大名・長曾我部氏の城下町、豊岡の町屋が百三十軒ほどあることからすれば、それほど小さいものではありませんが、周辺がほとんど農村集落であることを考えると、卓越した規模と言えるでしょう。

なお、江戸時代の「北肥戦記」によれば、勝尾城落城について「勝尾の城の麓新町ことごとく焼き払う」という記述があり、この町屋跡が島津合戦によって焼き払われた勝尾城の新町であったことが、初めて明らかになりました。また「新町」という地名が、戦国時代の勝尾城下町に由来することも分かりました。



肥前州基肆郡勝尾山筑紫広門公城跡の図
(勝尾城本丸、高取城、若山砦、諸氏の屋敷跡などが四阿屋、新町の集落ととも描かれています。福岡市博物館蔵)

筑紫氏再検討の気運

現在まで北部九州の戦国史で、勝尾城主筑紫氏が正当に評価されることはありませんでした。しかし、近年の勝尾城下町の調査を通して、城郭の規模や築造技術など、いずれも九州ではトップクラスであることが明らかになるにつれ、その城郭に反映された領主権力の質や規模という点で、筑紫氏を再検討しようという気運が高まっています。

またこの間、筑紫氏に関する文書類の検討も進められつつあり、新しく発見された筑紫文書の内容などから、北部九



現地説明会で武家屋敷跡をのぞき込む見学者

市民に安らぎの場や歴史体験学習の場を与えるとともに、観光資源としての要素も含んだ勝尾城下町遺跡は、まだまだ多くの可能性を秘めています。

州の戦国史に占める筑紫氏の位置は、大変重要なものになってきています。

例えば、太宰府満盛院宛筑紫広門書状によれば「早良郡を知行致し候」と述べ、筑紫氏の所領が現在の福岡市早良区一帯に及んでいたことが分かります。

また、博多の豪商・嶋井宗室と広門が起請文を取り交わすなど、博多商人にとって筑紫氏が頼らざるを得ない存在

可能性を秘めた城下町遺跡

であったことなどが明らかになってきたいます。

このように筑紫氏の勢力は、かなり強大なものであったことが分かってきており、現在、それが卓越した城下町を造り得たこととも関連して再評価されてきています。その一つとして、山川出版の『佐賀県の歴史』では、五ペーじにわたって筑紫氏と勝尾城について記述されています。

た、遺跡の現地説明会には多くの見学者が訪れるなど、関心の高さをうかがわせています。

この勝尾城下町の価値は、その歴史的意義は言うまでもなく、その遺跡自体が現在でもよく残存していることにあり、豊かな城山麓の自然、四阿屋川の清流と一体化した歴史的環境をつくっていることです。

経験豊かなな良き相談相手

母と子の健康に
関することは

母子保健推進員へ

市は四月一日付で四十四人の方に母子保健推進員を委嘱しました。任期は平成十二年三月三十一日までの二年

間。赤ちゃん訪問、各種健診、教室など市が行う母子保健施策の普及啓蒙と、経験豊かな良き相談相手として母と子の

健康のため活動されます。お気軽にご相談ください。母子保健推進員は次のみなさんです(敬称略)。

【鳥栖地区・8人】



松隈 洋子
(58歳、轟木町)



大山 和代
(51歳、元町)



松隈美智子
(58歳、秋葉町)



三小田眞喜子
(43歳、藤木町)



松隈 元子
(57歳、今泉町)

【鳥栖北地区・6人】



中島 智子
(37歳、今泉町)



松雪 一江
(66歳、本町)



大塚 起子
(63歳、本鳥栖町)



堤 サカエ
(66歳、鎗田町)



野上 京子
(64歳、大正町)

【田代地区・10人】



古賀 和子
(59歳、田代新町)



松雪ナツ子
(67歳、田代外町)



山内 松子
(60歳、田代大官町)



半田 カ子
(64歳、田代本町)



前川 菊代
(66歳、永吉町)

【基里地区・6人】



佐々木澄恵
(64歳、神辺町)



緒方勢知子
(56歳、萱方町)



岸川 幸子
(51歳、浅井町)



原 克子
(41歳、古賀町)



原山千寿子
(61歳、酒井西町)



江崎みどり
(39歳、曾根崎町)



古賀 芳子
(54歳、飯田町)

【麓地区・6人】



前間 安子
(65歳、姫方町)



花田五中日
(65歳、桜町)



野口 幸子
(69歳、藏土町)



古賀 弘子
(34歳、牛原町)



今村恵美子
(65歳、山浦町)



黒田 綾子
(57歳、原古賀町)



楠田 潮美
(46歳、平田町)

【旭地区・8人】



久保美代子
(70歳、江島町)



広尾 京子
(51歳、村田町)



徳吉 咲子
(44歳、西新町)



森永 好子
(47歳、儀徳町)



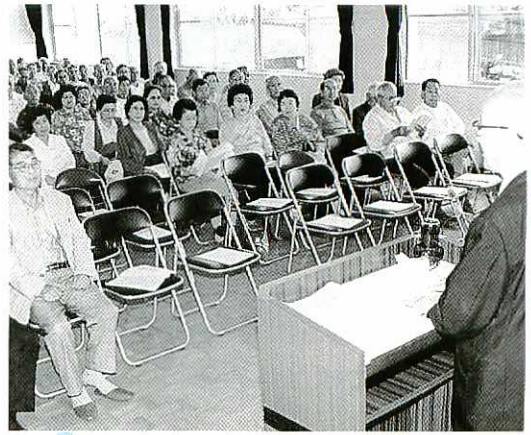
西田 笑子
(69歳、儀徳町)



下橋千津香
(43歳、前田町)



野田 僚子
(48歳、西田町)



市長の講演に熱心に耳を傾ける受講者

高齢者教室・女性学級 150人を前に市長が講演

田代公民館が主催する高齢者教室・女性学級が五月八日、約百五十人が参加して同公民館で開かれました。今年度第一回目となるこの日は、山下市長が「人づくりまちづくり」と題して講演。昭

和五十九年に制定された市民憲章五条に沿って、市が行っているまちづくりの現状と展望について、具体的なエピソードを交えながらわかりやすく話しました。受講者らは時折うなずいたり、メモをと

るなど市長の話に熱心に聞き入っていました。市長は「みなさん元気で鳥栖市のためにご支援をお願いいたします。長生きして身につけられた経験を後世に伝えてください」と要望し、田代公民館や鳥栖スタジアムなどに植えた対馬産の花「ナンジャモンジャ」の話題で講演を締めくくりました。

学級は、田代地区民を対象に地域社会に貢献できるいきいきとした人生を送ってもらおうと、田代公民館が生涯学習活動の一つとして毎年開いているものです。今年度は来年一月まで、市長はじめ住職や栄養士、薬剤師、医師など各方面の専門家を招き、合わせて十四回開催する予定です。

がん遺児への支援呼びかけ 6000kmを歩いてキャンペーン

がん遺児への支援を呼びかけようと、全国四十七都道府県約六千キロメートルを歩いてリレーする「あしなががん遺児WALK6000」の一

行十六人が四月二十二日、キャンペーン活動のため市役所を訪れました。このキャンペーンは病気やがんなどで親を亡くした子供たちを支援するあしなが育成会が、全国に助け合いの精神

を呼び起こそうと企画。がん遺児を中心に各地で公募したボランティアが、募金活動をしながら佐賀市から久留米市まで歩く途中に立ち寄ったものです。

応対した西依五夫助役は「がん遺児を支えるみなさんの熱心な活動には頭が下がります。遺児家庭への理解と支援の輪が広がるようがんばっ

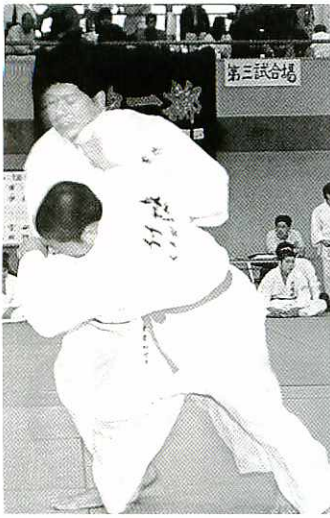
てください」とあいさつ。市職員約二百人から集めた募金が、柴田正雄教育長から父を肺がんで亡くした岡村聡裕さん（三養基高校三年）に手渡されました。

岡村さんは「これから進路変更をすることがあるかもしれませんが、大学に入って数学を学び、家族に恩返しをしたい」と話しました。

あしなががん遺児WALKは、全国を六ルートに分け、西日本ルートは三月二十八日に沖縄県那覇市を出発。各都道府県でがん遺児への支援活動を続けながら、半年かけて東京までの長い道のりを歩きます。



がん遺児の支援を呼びかけ、久留米市をめざし市役所を出発するキャンペーン隊



技と技がぶつかり合う試合場

西日本少年 柔道大会 小中学生600人が熱戦を展開

第二十五回西日本少年柔道大会が五月三日、市民体育館で開かれ、北部九州各県や山口、島根などから小中学生約六百人が参加しました。開会式で山下市長は「柔道

は日本古来の武道から世界的な武道に発展し、心身鍛錬に最適なスポーツです。日ごろの練習の成果を発揮して悔いのない試合をしてください」とあいさつ。小学生の部四十

六チーム、中学生の部四十一チームに分かれて熱戦が展開されました。大会には男子選手に混じって二十人を超す女子選手も参加。中学生の部に出場した女子選手の一人、内野真奈美さん（福岡市早良区・田隈中学校）は「兄の影響で柔道を始

めて三年。これからも柔道を続けたい」と話しました。試合の結果は、小学生の部で基山少年柔道クラブ、中学生の部で大牟田甘木中学校が優勝。市内からは小中学生の部に鳥栖少年柔道会の十一人が参加し、県外の強豪チームを相手に善戦しました。

人間国宝・井上萬二さん作

大花瓶を市立図書館に展示

平成七年に人間国宝となった陶芸家・井上萬二さん（西松浦郡有田町在住）が二十年ほど前に制作した大花瓶が、市立図書館に展示されています。花瓶は昭和四十八年五月

に「新しく建設される市民体育館が市民文化会館に飾ってください」と、鳥栖地区婦人会が市へ寄贈したものです。昭和四十六年九月、同婦人会ではお年寄りに楽しんで

紫美王子一座の公演を旧中央公民館（現保健センター）で開き、七十歳以上のお年寄りを無料で招待。ほかは有料で、入場券が不足するほどの盛況でした。当時の婦人会長・皆良田ナ

ツエさん（86歳、本町）らは、公演の益金の使途を中島一六助役（当時）に相談。助役は、アメリカの大学から教授として招かれ将来を嘱望された、県立窯業試験場勤務の井上さんを紹介。婦人会では早速、井上さんに花瓶の制作を依頼し、出来上がった作品を寄贈しました。「染付竹仙人」と題した花瓶は、高さ約四十cm、直径約



市立図書館の正面玄関に展示している大花瓶

三十cm。中国晋時代に俗世を離れて竹林に集まり高尚な話をした七人、いわゆる「竹林の七賢」が白磁に、くつきりとした藍色で描かれています。



復活して10年、みがぎのかかった演舞を披露

宿町の鉦浮立 鉦と太鼓の演舞を披露

市重要無形文化財「宿の鉦浮立」が四月二十九日、宿町の船底神社境内などで披露されました。

夏を思わせる陽気の中、揃いの衣装を着た小学生の踊り

子を先頭に、鉦打ち、鉦下げ、太鼓打ちなど総勢百二十人が市民公園を出発。鉦と太鼓を打ち鳴らし、「ヤーサ、エーサ」のかけ声を織りまぜながら町内を練り歩き、一時間ほ

どで船底神社に到着。沿道にはなつかしい伝統芸能を見ようと大勢の人が立ち並び、鉦のバチをお守りにとうれしそうに受け取るお年寄りの姿もありました。宿の鉦浮立の見どころは、十人の鉦打ちによる演舞。太鼓の音に合わせ、重さ十数kgの鉦を円を描くように振り上げ、振り下ろし、そして左手

で高く差し上げて鉦を力強く打ちます。演技が終わると、境内に集まった百人を超える観客からは大きな拍手が贈られました。鉦浮立に欠かせない太鼓打ちは小学生の三人。その一人、最年少の山本陽志君（鳥栖北小三年）は「太鼓打ちは今年で三回目。練習して来年も出たいです」と話しました。

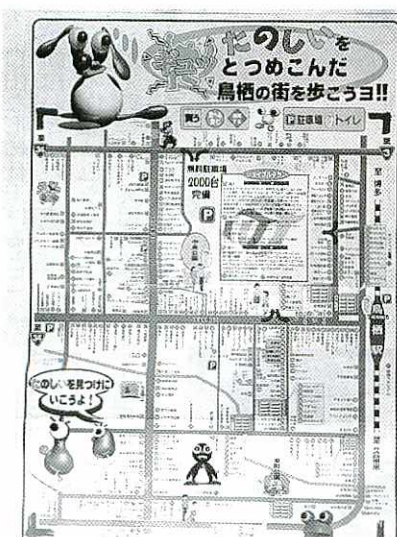
商店街に来てください タウンマップ2万部を作成

鳥栖市商業活性化推進協議会では、市内外からジョイフルタウン鳥栖へ訪れる多くの買い物客に、周辺の商店街にも立ち寄ってもらおうと、このほど「鳥栖タウンマップ」（買い物マップ）を作製しま

した。マップは本通筋や大正町、東町、本町の商店街を中心に、ジョイフルをとり囲む小売店や飲食店など約四百五十店を網羅しています。各店の名称のほか駐車場やトイレを道路

に沿って整然と表示し「買う」「食べる・飲む」「利用する」の三つに色分けするほか、裏面には各店の電話番号を記載。また、A3判のマップは四つ折りにするなど、携帯に便利ないように工夫されています。マップ作りに携わった同協議会事務局の田中稔さんは「二軒一軒回って、店の名称

と所在を確認しました。多くの方に活用してほしいですね。評判が良ければ、これからも作りたい」と話します。同協議会では二万部を作製し、ジョイフルタウン鳥栖やJR鳥栖駅、市内のホテル、商店などに置いて、買い物客や市外からの旅行者などに利用してもらうことにしています。



利用目的で3色に色分けしたタウンマップ

愛される陶器をめざして

内野志織さん(32歳、東町)

「陶器には彫塑や絵画、実用性など、さまざまな要素が含まれていない。そこが難しさでもあり魅力です」

五月三日から三日間、自宅

で二度目の窯開き。色とりどりの作品が所狭しと並べられた八畳ほどの展示場には、終日多くの人が訪れました。高校生のころ、陶磁器やガラス製品に興味を覚え自分で作ってみようと、デザイン専門学校の陶芸コースへ進学。学校で学ぶかたわら、展覧会や窯元に幾度となく足を運びました。帰郷後は一年ほど市内の窯元で学んだ後、有田町の窯元で四年間、食器のデザインを担当。三年前に自宅



あんひと こんひと

70

たその都度ノートに書き留め、作品づくりの参考にしています。

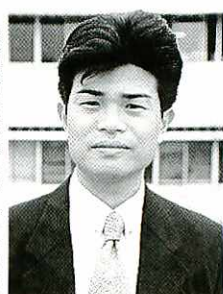
新築や結婚

祝の引き出物として花瓶やコーヒーカップなど、注文に応じた作品も制作しています。

「あなたの作った湯飲みでお茶を飲むと、明るい気分になります」と言われるような作品を目指します」

②生活環境課環境衛生係

江下 剛



環境衛生係では、ごみの収集・処理・減量化をはじめ、資源回収活動の推進、飼い犬の登録事務、斎場に関することなど、市民のみなさんに身近な仕事を担当。ごみに関することなど環境問題が山積みの中、美しい、住みやすいまちづくりのために努めていますので、みなさんのご協力をお願いします。

農業

新時代

<85>

「機械化によるタマネギ栽培を推進。広域集出荷体制の確立をめざす」

鳥栖基山農協では麦に代わる水田裏作として、機械化一貫体系によるタマネギの栽培を推進しています。

昨年十一月、鳥栖地区と旭地区の農家二戸が所有する一畝の圃場に、早生タマネギを



機械を使ったタマネギの収穫

機械で定植し五月初旬、機械

で収穫。三根町の三養基農協選果場へ持ち込み、共同選果して北九州や鹿児島などの消費地へ出荷しました。

「市内では十年ほど前まで加工用のタマネギが栽培され

ていたが、現在では家庭菜園で自家用に作られる程度。出荷量ゼロからのスタートで不安もありましたが、予想以上の作柄です」と、同農協野菜指導係長の野方正浩さんは話します。

タマネギは重量作物で作業が大変なうえ、市場価格の変動で収益が変わると敬遠されてきました。しかし、気象条件には強く、比較的安定した生産量をあげることができ、

需要の伸びる余地があるのが利点。選果作業や販路で三養基農協との広域集出荷体制が確立されれば、規模拡大とコストダウンが可能です。

「機械を利用することで作業が省力化され、収穫作業も容易であることが実証できました。今年は農協の各支所に呼びかけて、三、五ヘクタールの作付けを目標としています」と、期待は大きいようです。

「観音さん」

先日小城の清水観音を訪ねたが、真白な飛沫が五月の緑を濡らす雄大な瀧に感動した。観音といえは鳥栖にも埴輪を抱いていた岡寺古墳や壁画で有名な太田古墳等のある高台に安産観音として名高い太田観音安生寺がある。しかし、もうひとつ安良川の上流標高三五〇米位の山奥に、白河上皇時代の開創と伝えられる大谷山観世音寺がある事はあま

り知られていない。この観音は昔から大谷の観音さんと呼ばれ、戦前までは信者を泊める旅籠が三軒もあった。地元はもとより長崎、福岡方面からの信者が後を絶たず、自然石に刻まれた磨崖仏群を覆う香煙、お滝場に響く祈祷の声など、まさに門前市をなす状況であった。私の祖母がこの観音寺の養女であった関係で小さい頃から祖父

母に連れられよくここに泊った。しかし電灯もなく、夜は行燈に頼る生活。それでも各地から来た人々との交流があった。地元の交流があつて楽しかった。当時信者の信頼を一身に集めていたのが荒修行で心眼を開いたという光親和尚であった。実は四才の時大病を患い医師に見放された私が蘇生したのもこの光親さんのお陰と聞かされている。百万べん

の数珠繰りで、巨大な数珠の輪の中に寝かされて、読経の大合唱を聞いた幼い時の記憶がおぼろげに残っているのは、その時の事であろうか。またこの大谷観音は、筑紫の豪族のちに出家した加藤繁氏(一一三〇生)こと勘重道心の修行の場といわれているが、故郷と家族と別れ、比叡山、高野山入りをした勘重道心とその子石動丸の悲話は

余りにも有名。ところで宗像は鎮国寺住職で京都仁和寺の管長となられた現代の名僧立部瑞祐僧正は、実はこの観音寺に養子として入れられ、私も少年時代より可愛がって貰った。しかし勘重道心と同じように後に故郷・家族との辛い別離をして上洛される。その前後祖父母と共に見た行燈のあかりの中の別離の光景を未だに忘れる事ができない。(山下)

九州・西日本地区の高校野球チーム相互の親ほくを図ろうと「クロスロード鳥栖・交流大会」が五月三日から五日までの三日間、市民球場など市内四会場を中心に佐賀県東部や福岡県など合わせて十五会場が開かれ、延べ百二十五試合が行われました。

この大会は鳥栖高・平野國隆監督らの呼びかけで始まり、今年で五回目。十数校で

鹿児島実業、津久見、日南学園や春の県大会を制した佐賀学園など、九州高校野球界を代表する強豪揃い。また、九州以外からは中京商業(愛知県)や高松西、下関商業も参加しています。初日の試合が終わった三日の夜にはホテルビアントスで、参加各校の監督や選手らが食卓を囲ん

和やかな雰囲気で行われた懇親会

Viva! ビバスポーツ 82
高校野球交流大会
西日本から54校が参加

始まった大会も年を追うごとに増え続け、今回は五十四校から約千五百人が参加。会場の確保が困難なことから参加申し込みを断るほどの盛況です。今回の参加校は、秋

春の九州大会で優勝した沖縄水産のほか



和やかな雰囲気で行われた懇親会



九州福祉医療専門学校勤務
竹林すみかさん
(24歳、村田町)

学校は昭和四十三年、古野町に設立。歯科衛生士科をはじめ歯科技工士科、介護福祉士科など七科を設けた保健や福祉のエキスパートを育てる専門学校で、現在、約七百二十人が学んでいます。教職員は三十七人。

私は庶務で、文書の受け付けや学校紹介、入試事務などを担当。入学願書の時期になると忙しくなりますが、大切な仕事なので間違いのないよう心がけています。音楽やスポーツが好きで、休日にはジョウピンや福岡ドームへ野球観戦にでかけています。水泳のできる温水プールを備えたスポーツクラブが、鳥栖にもほしいですね。

催し

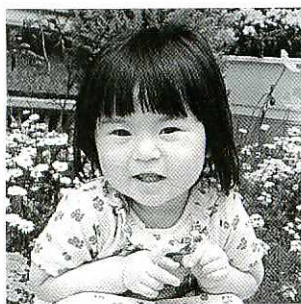
鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

■熊本県北の戦国の城探訪
(田中城跡、大津山城跡ほか)
とき 六月十四日(日) 午前八時二十分
ところ 市役所駐車場集合
参加料 五千円(昼食、交通保険、資料代を含みます)
定員 三十人程度
申し込み 鳥栖歴史研究会・内野武史(市教育委員会社会教育課内 ☎3695)へ。
定員になり次第締め切りです。なお、当日は動きやすい服装でご参加ください

ハンガリー少年少女合唱団公演

県では県民芸術文化劇場として、世界トップクラスの児童合唱団「ハンガリー少年少女

パパ撮っし(123)



石井秋良さん久子さんの3女

美咲ちゃん
(3歳・古賀町)

●ママからひと言
みんなと仲よく元気でやさしい女の子に育ってね

女合唱団」を招き、コンサートを開きます。詳しくは県県民生活課(☎0952257340)へ。
とき 八月二日(日) 午後二時開演
ところ 基山町民会館

ご存じですか

公職選挙法が一部変わります

最近の各種選挙における投票率は低下傾向にあります。このようなことから、有権者のみなさんがより投票しやすい環境を整えるため、公職選挙法の一部が改正され六月一日から実施されます。改正の

問い合わせ: すこやかセンター
(☎3650)

肺がん検診

肺がん検診を次の要領で実施します。なお、検診は対象町区に限らず、どの会場で受診しても構いません。
◎対象=40歳以上の方
◎受付時間=午前は9時半~11時、午後は1時半~3時
◎料金=エックス線検査200円、エックス線と喀痰検査700円、70歳以上無料
◎その他=胸部エックス線検査のほか、50歳以上の方のうち喫煙指数(1日の本数×年数)が600以上の方と6か月以内に血痰があった方には喀痰検査を実施しますが、本人の希望によっても喀痰検査は受診できます

と き	と ころ	対 象 町 区
6月23日㊤	午前	旭公民館 儀徳町、前田町、幸津町、西田町
	午後	" 江島町、競馬場団地、村田町、村田町五反三歩、村田新町、西新町、下野町、三島町
24日㊤	午前	基里館 原町、姫方町、桜町、松原町、飯田町、幡崎町
	午後	" 曾根崎町、酒井西町、酒井東町、水屋町
25日㊤	午前	鳥栖館 藤木町、今泉町、南部団地、秋葉町東町
	午後	" 高田町、安楽寺町、元町、轟木町、真木町
26日㊤	午前	保健センター 大正町、古野町、鎗田町、土井町、神辺合町、本通町
	午後	" 宿町、宿町事業団宿舍、布津原町、京町
30日㊤	午前	麓公民館 山浦町、桜ヶ丘町、立石町、一本杉住宅
	午後	" 原古賀町、原古賀町住宅、平田町、牛原町、山都町
7月1日㊤	午前	田代館 田代昌町、田代新町、田代上町、田代大宮町、田代外町、田代外町住宅、田代本町
	午後	" 神辺町、加藤田町、永吉町、今町、柚比町、河内町
2日㊤	午前	保健センター 萱方町、古賀町、古賀団地、虹が丘町、浅井町、柳団地
	午後	" 蔵上町、養父町、本鳥栖町、本町

主な内容は次のとおりです。詳しくは市選挙管理委員会(☎3507)へ。

■投票時間が延長され、午後八時までとなります。

■不在者投票の時間が午後八時までとなります。

■不在者投票が認められる理由が緩和され、例えば次のような方も不在者投票ができるようになります。

- ①自営業の方などや、冠婚葬祭などの予定がある方
- ②レジャーや買い物などの私用で、投票日に投票区域にいない方
- ③引っ越しなどをして、他の市町村に住んでいる方

(ただし、③は市長、市議会議員選挙を除く)

看護職の免許をお持ちの方へ

佐賀県看護協会では、看護の有資格者で現在就業されていない方を調査しています。看護職免許をお持ちの方は就業希望の有無にかかわらず、同協会ナースセンター(☎0952295516)へお電話ください。仕事の相談や、求人情報についての問い合わせにもお答えします。

対象 看護職有資格者のうち、県内在住の未就業者

調査期間 六月三十日までの月曜日、金曜日、午前九時~午後四時

下水道工事店の住所が変わりました

鳥栖市指定下水道工事店のうち、有限会社中島設備工業(☎7245)の住所が、原古賀町から江島町三三五―三五二へ変わりました。

とりんす号 虹が丘町へ巡回

六月から移動図書館・とりんす号の巡回場所に「虹が丘町」が加わります。六月の巡

回予定は十七日(水) 午前十時十分~十時四十分です。利用方法など詳しくは市立図書館(☎3630)へ。

自動車事故の被害者と家族を支援

自動車事故対策センターでは、自動車事故による被害者と家族に次の援護業務を行っています。詳しくは同センター1佐賀支所業務課(☎0952299023)へ。

「介護料の支給」業務

自動車事故で脳損傷・脊髄損傷を生じ、一定の基準に合

う人に介護料を支給します。
 ■「交通遺児等育成資金の無
 利子貸し付け」業務

自動車事故により死亡また
 は重度の後遺障害が残った人
 の子弟(0歳から中学卒業ま
 での幼児童)で、その保護者
 が一定の要件に合う人に育成
 資金を貸し付けます。

太陽光発電設置に補助

(財)新エネルギー財団で
 は、太陽光発電システムを住
 宅に設置する方に、設置費の
 約三分の一の補助を行って
 います。申し込みは先着順。
 募集期間 来年三月十日(水)
 まで

申し込み ● 申込書と同財団
 (〒102-8555 東京都
 千代田区紀尾井町三六〇
 3・5275・9823)へ。
 申込書や詳しい資料が必要
 な方は、住所・氏名を明記し
 手二百七十円分を貼った返
 用封筒(240mm×332
 mm)を同封のうえ、同財団
 へて請求してください。

募集

くらのうえ団地 分譲住宅購入者

県住宅供給公社では、く

のうえ団地(蔵上町)の分譲
 住宅購入者を次のとおり募
 集します。

募集戸数 八十九戸(うち八
 戸は建売住宅)
 申し込み 同公社(☎095
 22524)、同公社鳥栖
 分室(☎3020)また
 は市建設課建築係(☎3
 599)へ。

ホームステイの 受け入れ家庭

鳥栖地球市民の会では「心
 の交流」を目的に、日本語で
 できる普段着の国際交流、第
 十三回「小さな地球計画」を
 行います。

日本語を話せる外国人大学
 生約七十人(韓国、台湾、香
 港、在日留学生など約二十か
 国)のホームステイ受け入れ
 家庭を募集しています。

受け入れ期間 七月二十日
 (祝)から八月二日(日)ま
 での二週間
 歓迎会 七月二十日(日)午
 後三時、サンメッセ鳥栖
 詳しくは同会事務局・原康
 彦(☎4049)へ。

第2回市立図書館講座

布の絵本を作ってみませ
 ぬか。市立図書館では、講座の
 参加者を募集します。
 と き 六月十一日・同二十

五日(いずれも木曜日)、午
 前十時~正午、午後一時~三
 時の計四回
 と ころ 市立図書館二階集会
 室

定 員 二十人(定員になり
 次第締め切ります)
 持 っ てる 物 三十センチ
 ものさし、裁縫道具、しつけ
 糸、フランス刺繍針No7~No
 10(タローバー)

材料費 二千三百円(四回分)
 その他 託児あります。二日
 間通して参加してください

風しん予防接種

問い合わせ：すこやかセンター(保健センター☎3650)へ

風しん予防接種を次の要領で実施します。

- ◎対象 = 1歳以上の幼児
- ◎実施期間 = 7月1日(水)~同31日(金)
- ◎接種料金 = 無料
- ◎申し込み = 6月24日(水)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
- ◎注意 = すでに、風しんの予防接種が済んでいる人は受けられません

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿町	☎3526	月~金曜日	14:00~16:00
石田医院	古賀町	☎2722		15:00~17:00
名取医院	儀徳町	☎8008		14:00~17:00
はらだ内科胃腸科	鎗田町	☎1515		14:30~16:30
野下医院	曾根崎町	☎2082		9:00~12:00
今村病院	轟木町	☎5550		14:00~15:00
権藤医院	田代上町	☎2978		16:00~18:00
前山医院	宿町	☎0005		12:00~13:00
宮崎医院	東町	☎2083	月~金曜日	13:00~16:00
すがい小児科	神辺町	☎7020	土曜日	15:00~17:00
武田内科	村田町	☎1011	火曜日	15:00~16:30
古賀内科医院	宿町	☎3204	火・木曜日	13:00~14:00
すぎやま内科胃腸科	神辺町	☎7785	水曜日	14:00~15:30
ひよし小児科	宿町	☎2677	月・火・水・金曜日	15:30~17:00
古賀医院	原古賀町	☎3457	火・水・木曜日	10:00~12:00
玄々堂内科	曾根崎町	☎2151	火・水・木曜日	14:00~16:00
斎藤内科医院	東町	☎2016	火・水・木曜日	14:00~16:00
高尾医院	京町	☎2328	火・水・木曜日	14:00~16:00
三輪堂医院	元町	☎2281	火・水・木曜日	14:00~16:00
小児科村上医院	古野町	☎2450	火曜日	14:00~15:00
じゅんせんせいの こども総合クリニック	下野町	☎2333	月~金曜日	9:00~12:00 14:00~18:00 土曜日 9:00~12:00

申し込み ● 市立図書館(☎
 3630)へ

「ゆとり標語」

県では、「労働時間の短縮
 とゆとりある社会」づくりを
 めざし「ゆとり標語」を募集
 します。

テーマ 「ゆとり」をイメー
 ジさせる内容

応募方法 ● はがきに作品と住
 所、氏名(ふりがな)、年齢
 職業、電話番号を記入して郵
 送または持参してください。

一枚のはがきに二作品とし、
 何枚でも応募できます。

応募先 ● 七月十日まで(当日
 消印有効)に、県庁労働能力
 開発課(〒840-8570
 佐賀市城内一―五九☎
 952257100)へ

放送大学学生

放送大学佐賀学習センター
 では、平成十年度第二学期の
 学生を募集します。対象は十
 八歳以上の男女。入学試験は
 ありません。授業は、ビデオ

テープ、オーディオテープを
 利用し、幅広い分野にわたる
 約三百科目から自由に選び学
 ぶことができます。また、一
 科目だけでも学べます。

と き 十月から来年三月ま
 で(六か月間)
 と ころ 同大学佐賀学習セン
 ター(佐賀市・アバンセ内)
 募集期間 六月十五日(月)
 から八月十五日(土)まで
 申し込み ● 放送大学佐賀学習
 センター仮事務所(☎095
 223308)へ

HOT INFORMATION

■休日救急医療センター 正・准看護婦を募集
 休日救急医療センターでは休日に勤務できる正・准看護婦1人を募集します。勤務条件や賃金など詳しくは保健センター（☎3650）へ。

■初心者水泳教室

市水泳連盟では、「水が怖い」「泳ぎが苦手」な小学生を対象に水泳教室を開きます。6月下旬から9月上旬までの土曜、日曜日（約16日間）、鳥栖北小学校プールの予定。会費4,000円（初めて参加の方は、別に入会金1,000円）。申し込みは6月20日までの午後6時～同7時の時間に阿世賀正義（大正町 ☎010-080-8860）へ。

■鳥栖市ボウリング協会 会員募集

会員応募は来年3月31日まで随時受け付けています。対象は市内在住者または市内の事業所などに勤務する人。年会費500円（ジュニア会費100円）。申し込みは同協会事務局・大矢（鳥栖テクノボウル ☎6101）へ。

■海外留学生募集

（財）エイ・エフ・エス日本協会では、アジア・北米・ヨーロッパなど27か国に留学する青少年を募集しています。応募資格は、高等学校、高等専門学校、専修高校高等課程の1、2年生。応募方法など詳しくは同協会九州事務所（☎092-821-2005）へ。

■鳥栖地球市民の会 会員募集

ホームステイや奨学金活動、海外派遣事業などの国際交流、地域づくりを積極的に展開するため「鳥栖地球市民の会」では、会員（鳥栖・三養基地区）を募集しています。問い合わせは同会事務局・原康彦（☎34049）へ。

市教育委員会では、平成十年度地区スポーツ教室を下の表の日程で開きます。対象は地区住民で参加は無料です。希望者は直接、会場で申し込んでください。
 詳しくは同委員会社会体育課（☎3522）へ。

あなたの健康づくりに ニュースポーツはいかが ー地区スポーツ教室を開催ー

地区	種目	と き	と ころ
鳥 栖	インディアカ ソフトバレーボール	7月6日～10日 18:00～20:00	鳥栖小体育館
鳥 栖 北	インディアカ ソフトバレーボール	7月21日～25日 19:00～21:00	鳥栖北小体育館
田 代	バウンドテニス インディアカ	6月6日～7月4日 (毎週土曜日) 19:30～22:00	田代小体育館
基 里	バウンドテニス インディアカ	7月9日～8月6日 (毎週木曜日) 20:00～22:00	勤労者総合福祉センター
	ターゲットバードゴルフ		基里運動広場
麓	グラウンドゴルフ	6月24日～8月26日 (毎週水曜日) 19:00～21:00	麓小運動場
	インディアカ		麓小体育館
旭	インディアカ	6月12日～21日 19:30～21:30	旭小体育館

第四回鳥栖こどもピアノコンクールの出場者を募集します。
 予選●八月二十九日(土)・三十日(日)、中央公民館(本選は十月十一日(日))市民文化会館
 部門●AⅡ幼児▽BⅡ小学一・二年生▽CⅡ小学三・四年生▽DⅡ小学五・六年生▽EⅡ中学生▽FⅡ高校生
 課題曲●全曲自由(本選ではC、F部門が自由曲のほか



**こどもピアノコンクール
 出場者募集**

J・S・Bachの作品より指定する曲)
 応募期日●七月十日(金)から同十五日(水)まで
 問い合わせ●鳥栖こどもピアノコンクール実行委員会事務局(〒841-0053鳥栖市布津原町八八番地 ☎7062)。なお、募集要項・申込用紙の請求は八十円切手を同封のうえ、中央公民館または同実行委員会事務局へ
市民プール事務員と看護婦募集(若干名)
 資格●事務員Ⅱ問わず▽看護婦Ⅱ看護婦または准看護婦の資格を持った方
 期間●七月一日から八月三十一日まで、午前九時十五分～午後六時十五分
 賃 金●看護婦Ⅱ八千円▽事務員・准看護婦Ⅱ七千円
 申し込み●早めに(財)鳥栖地域振興財団(鳥栖スタジアム内 ☎1360)へ

高齢者就職情報
 高齢者就職相談室(市役所市民課)では、高齢者への職業紹介や雇用相談などを行っており、現在、次のような求人申し込みがあります。詳しくは同相談室(☎3556)へ。
 ●軽作業員(基山町)：男18歳、15万～20万円
 ●土木作業員(轟木町)：男20歳、20万～21万2千500円
 ●バスの清掃(基山町)：男20歳、時給720円
 ●厨房職員(本通町)：女30歳、時給650円
 ●経理事務(轟木町)：性別不問30～65歳、14万9千600円
 ●タクシー運転手(田代外町)：性別不問21～60歳、12万6千503円



闘志あふれる井原選手



今季の前半戦も三分の二を終わり、上位チームとの対戦が多かったサガン鳥栖は、五月十七日現在五勝五敗。今後の選手たちの好ゲームに期待しましょう。

今回はミッドフィルダーとして活躍する新加入選手の一人、背番号13・井原康秀選手にインタビューしました。井原選手は川副町出身の二十五歳。小学校四年からサッカーを始め、佐賀商業高校時代はインターハイや全国高校選抜大会で活躍。高校三年のときにはキャプテンとしてチームを率いました。

高校卒業と同時にNKKKに入社。社人では三年間プレーし「天皇杯では鹿島アントラーズとPK戦にもつれた試合もありました」。平成六年に京都パープルサンガに移り、JFL・Jリーグでの試合経験も豊富です。家族は川副町に祖母、両親、姉、兄の五人。仕事の合間を縫って、試合の応援に行きます。

井原選手は佐賀市のマンションに一人暮らし。食事は外食が多くなりがちですが、身体のことを考えて脂肪分の

多いものは避け、野菜や魚中心の食事を心がけています。

休日は身体の疲れをとるためにもつばら休養。「趣味の釣り(ブラックバス)にはなかなか行けませんが、今度ゆっくり行きたいですね」。

ミッドフィルダーは、高校二年のときからのポジション。持ち前のキック力を生かして、サイドからサイドへと前線へ繰り出す長いパスが得意。今シーズンの戦いについては、「上位二チーム以外は力の差はほとんどありません。ちよつとしたミスをなくせば十分やれると感じています」。

「サガン鳥栖のサポーターは、Jリーグの中に入っても通用します。まともがありあって、暖かい。ミスしたときも励ましてくれるので、選手は前向きな気持ちになれます」と、サポーターの声援を大きなバネに試合に臨んでいます。

「今は一試合一試合ベストをつくしてがんばるだけ。今シーズンは三位以内に入るのが目標。個人的には、一点でも多く点を狙いたい」と、穏やかな口調で語ります。

中世山城と筑紫氏

Vol.72 筑紫氏の城と領地 その一

今回から、筑紫氏の城と領地について見ていきます。明応六年(二四九七年)少弐氏を追い勝尾城に入城した筑紫氏は、その後およそ九十年間、勝尾城を本拠に周辺に勢力を振るいます。

筑紫氏の勢力が最も強大になるのは、天文年間から天正年間(一五三二〜一五八六)の惟門、広門の代で、その領地は肥前・筑前・筑後に及んでいます。このころの持ち城について『筑紫家文書』に「所領城数之覚」という記録がありますが、それによれば持ち城の数は二十七を数えます。

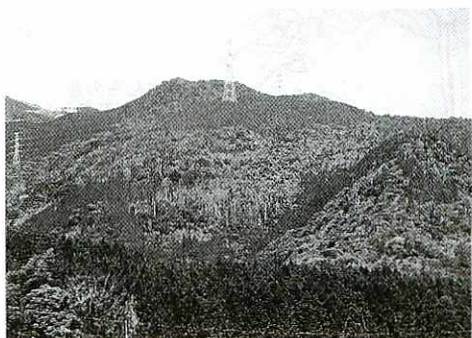
この「所領城数之覚」に記されている城には、高橋紹運から切り取った宝満城や龍造寺氏に渡した綾部城など、筑紫氏が一時的に所領した城も含まれています。一方、鳥栖の朝日山城など筑紫氏の持ち城でありながら所領城数之覚に欠落しているものもあります。

従って、筑紫氏の城については所領城数之覚を基準に、欠落したものを補足しながら見ていく必要があります。それによれば、何らかの形で筑紫氏が関与した城の数は三十以上にのぼり、筑前・筑後に広がっています。この城の広がりの膏薬とともに生産や販売を専門的に行う業者が増えました。また、大正末期のスペイン風邪流行の時も田代の膏薬がよく使われました。

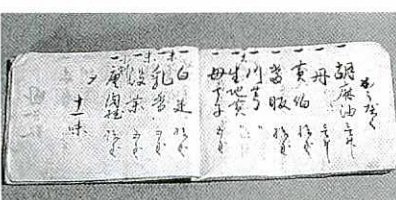
写真の書き付けは、江戸後期の天保十三年(一八四二)に田代の売薬人が記した膏薬の処方です。原料は、胡麻油一升、丹一升、黄柏十匁、当帰十匁、川きゅう十匁、生地黄十匁、母丁子五匁、白朮十匁、乳香五匁、没薬五匁、

煮詰めるときに焦がしたり出火したりしないよう、細心の注意を払わなければならないそうです。

りは、筑紫氏のおおよその勢力範囲を示すものであり、持ち城の変遷を見ていくことで筑紫氏の動向をうかがうことも可能です。次回からその詳細を紹介します。



勝尾城遠景



田代の売薬人が書いた膏薬の処方

膏薬などの外用薬は、メソポタミア(紀元前三〇〇〇年ころ)の粘土板にその処方が記され、「古事記」などの逸話にも出てくる薬剤のかたち(剤形)です。特に田代では、明治後期以降、延べ膏薬が大量生産されるようになります。貝殻

VOL.100 ●膏薬(処方)

消えゆく民具 【売薬用具編】

唐肉桂十匁の計十一品となっています。処方、それぞれの家によって少しずつ異なりますが、おおよそ胡麻油に種々の生薬を入れ、長時間煮詰めた後に丹(鉛化合物)を加えてよく煉って作ります。

煮詰めるときに焦がしたり出火したりしないよう、細心の注意を払わなければならないそうです。

ふれあり農園会員募集



市農林課では、土に親しみ作物を育てる喜びを体験してもらうため、

河内町に開設している「ふれあい農園」の会員を募集しています。

場所 河内町樋渡(やまびこ山荘から西へ七百m下)
 区画 個人1区画 区画15平方mから(団体用もあります)
 貸し出し期間 来年度三月末まで(更新可)
 使用料 一区画五千円から
 申し込み 市農林課農政係(☎853563)へ

コンポスター購入に半額補助

生ごみの減量化と再利用を進めるため、市では家庭から出る生ごみを自家処理して園芸用の堆肥をつくる生ごみ堆肥化処理容器(コンポスター)とEM菌を活用する生ごみ密封発酵容器(サンペール)を購入する方に、あつせん価格の半額を補助します。

コンポスターの容量は百九十リットル(あつせん価格六千円)と百三十リットル(同五千円)の二種類。また、サ



ンペールの容量は二十リットル(二基セットで同四千円)です。あつせん価格の半額を補助しますので、みなさんの負担額はそれぞれ三千円、二

千五百円、二千円になります。購入ご希望の方は、各家庭に回覧する申込書または「はがき」に住所、氏名を記入、押印のうえ六月十二日までにお申し込みください。

補助は一世帯につき二基まで。ただし、昨年度までに二基購入した方は購入できません。なお、品物の発送は七月以降の予定

器「サンペール」
 密閉容器
 生ごみ「サ」
 地☎853561へ

境課環境衛生係(〒841-8511鳥栖市宿町一八番)

商工業実態基本調査にご協力を

今年六月三十日現在で、通商産業省の「平成十年商工業実態基本調査」が全国一斉に行われます。

この調査は、中小企業の活動の実態を把握し今後の中小商工業の施策の基礎資料とすることを目的としており、調査対象は全国の製造業、卸・小売業、飲食店の中から無作為抽出された約三十万事業所です。該当事業所へは六月中旬ごろに調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

毎月第2土曜日はリサイクルの日

市ではごみ問題が身近にせまっている今、少しでもごみを減らし限られた森林資源の保護を図るため、資源物の回収を行います。市民のみなさんのご協力をお願いします。詳しくは生活環境課(☎3561)へ。

とき 毎月第二土曜日、午前八時半～十一時半

ところ 市役所玄関前広場(雨天決行)

回収するもの 新聞紙、雑誌、段ボール、ビールビン、一升びん、アルミ缶、スチール缶

なお、必ず「紙類」は種類ごとにひもで縛り「びん・缶」は中をすすいでください

サガン鳥栖の選手と少年サッカー教室

県内郵便局が主催する少年サッカー教室が開かれます。この教室にはサガン鳥栖の選手が参加します。入場無料。

とき 六月十三日(土) 午前九時半～午後四時(午前九時集合)

ところ 鳥栖スタジアム

参加者 監督、コーチ二人、選手十人の予定

問い合わせ 鳥栖郵便局総務課(☎2340)へ

人	口	平成10年5月1日現在	()内は前月比
総数	男	女	世帯数
58,195(+167)	27,986(+90)	30,209(+77)	19,354(+169)

6月の納税

市県民税(1期分) 納期限●6月30日
 国民健康保険税(1期分)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
 ●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください



市の木もちのき(クロガネモチ)

市の花 ハナショウブ

市の鳥メジロ